

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	2. 児童福祉一般事務費	
項	3. 児童福祉費	細事業名		
目	1. 児童福祉総務費	担当課・係	子育て支援課	(執行課: 子育て支援課)

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	1,919	要求									1,919
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	思いやりと希望にみちたまちづくり/手をつなぎ、みんなで子どもを育てるまちづくり/多様化する保育ニーズに対応す							
	【子育て支援施策の調査・研究に関する業務】	施策体系コード	01-03-01-20-10			事業番号	106-1			
	子育て支援施策に関する調査研究を行います。	総事業費	5,200千円			事業期間	平成18年度～平成22年度			
	【公立保育園の運営に関する業務】	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
	検討委員会の開催 年3回		0	0	2,300	2,900	0			

(事業実施に関する根拠法令)
次世代育成支援対策推進法

< 事業に関する説明 >

<p>(事業の説明)</p> <p>佐倉市次世代育成支援行動計画は、平成16年度から平成21年度までの前期計画期間が終了予定のため、新たに平成22年度から平成27年度までの後期計画期間の行動計画の策定するにあたり基礎資料となる市民ニーズ調査を行う。</p> <p>保護者、父母の会代表、公立及び民間保育園長、民生児童委員、公募による市民等による公立保育園のあり方検討会を設置し年3回実施する。</p>	<p>(事業の目的)</p> <p>次代を担う世代を健やかに育てるための佐倉市の行動指針として策定するものである。</p> <p>公立保育園のあり方検討会は、保護者、父母の会代表、公立及び民間保育園長、民生児童委員、公募による市民等から公立保育園の意義と今後の方向性について広く意見を聞く。</p>	<p>(事業の効果)</p> <p>次代を担う子どもたちの育成支援 今後の公立保育園の方向性の検討</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>